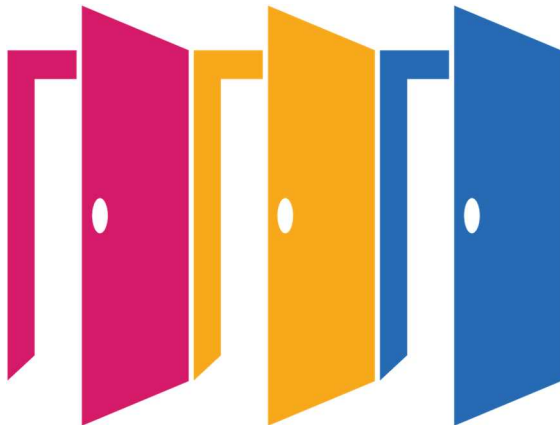


第 2790 地区

印西ロータリークラブ 週 報

第 2558 号



ロータリーは機会の扉を開く

創 立 昭和 42 年 3 月 11 日
承 認 昭和 42 年 4 月 26 日
例 会 日 第 1.2.3 水曜日 12:30 ~ 13:30
第 5 水曜日 18:30 ~ 19:30
会 場 柏 屋 0476(42)2043
事 務 所 〒270-1327
千葉県印西市大森 4450-47
TEL 080-1192-0281
FAX 0476(42)3101
会 長 堀 江 恭 一
幹 事 稲 葉 健
クラブ会報リーダー 玉 木 実

HP  <https://inzairc.com/>

FB  <https://facebook.com>

第 2598 回 例会 2021 年 3 月 17 日 (水)
於: ZOOM 点 鐘 : 12:30

- ・点鐘 堀江 恭一 会長
- ・開会宣言 玉木 実 会員
- ・ソング ROTARY



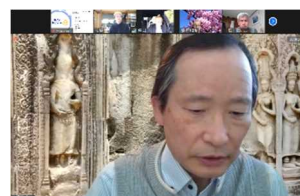
◇会長挨拶

会長 堀江 恭一

皆さん、こんにちは。従来型より感染力の強い変異型コロナウィルスが徐々に増えてきているようです。感染力が強いということは、少ないウィルス量で感染成立するということです。非常事態宣言発令中にも関わらず新規感染者数が下げ止まっているというのは市民の感染防御疲れに伴う気の緩みだけでなく、変異型ウィルスの勢力拡大も起因しているかもしれません。ワクチン接種もまだ当分先になりそうですし、緊急事態宣言の如何に関わらず、皆さんコロナウィルスに感染しないように基本的感染防御はおろそかにしないようお願い致します。

先週の午後、春雷で診療所の周辺は久々の停電がありましたが、皆様のところはどうかっただでしょうか。5 分とたたずにすぐ復旧したのは良いのですが、突然の停電に受付のコンピュータが立ち上がらなくなってしまいました。受付のコンピュータが使えなくなるとカルテ入力ができなくなり、会計事務もできなくなるため患者さんの診療をした後、次回の予約を取ってそのままお帰り頂くという状態でした。実は、以前からUPS(無停電電源装置)を介しており、本来はこのような事故はないはずだったのですが、規模は全く違えど福島第一原発の事故のことが頭をよぎった次第です。

福島第一原発の事故の原因はご存知の通り津波による全電源の喪失です。非常用発電機が地下にあるという問題もありますが、東電自身が2008年に津波の高さが15.7mに達する可能性があるという試算を出していたのだから、さっさとできる対策を進めていれば結果は違ったかもしれません。起こってしまったこの原発事故とは全く被害規模は違いますが、診療所のUPSは実はしばらく前から蓄電池が弱って機能していないことを知っていました。そのうち買い替えようと思っていましたが、さっさとしていれば何の問題も起きなかったのに、と言っても後の祭りでした。受付のコンピュータは月曜日に業者に連絡して復旧しましたが、ぜひ皆さんこれを他山の石としてください。

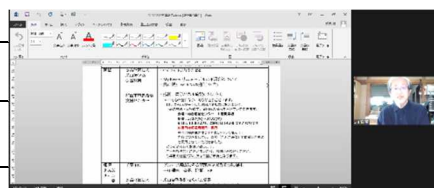


◇幹事報告

稲葉 健 幹事

※個別以外は HP の連絡事項に書類をアップしているのご確認ください。

配 布	・週報	・3月10日
変 更	・富里 RC	・例会変更のお知らせ
		3月2日(火) 休会
		9日(火) 休会 献血
		16日(火) 休会
		23日(火) 通常例会
		30日(火) 通常例会
		4月6日(火) 通常例会
		13日(火) 通常例会
		20日(火) 通常例会
		27日(火) 夜間例会
回覧	・公益財団法人 米山奨学会 ・G事務所 ・印西市市民活動 支援センター	・ハイライトよねやま 252 ・My Rotary リニューアルの不具合について ・風の便り vol.6 No.8(通刊 78号) ・巡回、展示パネル施設のお知らせ いつもお世話になり、ありがとうございます。 10月からスタートした巡回パネル展におきまして、 下記の施設・日程にて、貴団体の展示をさせていただきます。 会場：総合福祉センター 1階掲示板 期間：3/17(水)～3/31(水) 初日は13:00より、最終日は14:00までとなります 休館日は毎週月曜日・祝日



		今回は模造紙を使ってかわいらしく展示！！ 内容につきましては、以前「だんご通信」で掲載した ものを使用させていただきました。 どうぞよろしくお願い致します。 ご不明な点などございましたら、お問い合わせください。 <u>今年度の巡回パネル展は今回が最後となります。</u>
郵便 FAX メール 等	・千葉 RC ・公益財団法人 米山奨学会 ・G 事務所	・グループ編成に係る問題終結宣言並びに御礼 →G 補佐、会長、幹事、HP ・米山業務委託ならびに覚書 →玉木カウンセラー、橋本サブカウンセラー ・コーディネーターニュース 2021 年 4 月号 →会長、幹事、HP ・ロータリー談議 再公式案内 →会長、幹事、玉木会員
連絡	・今後の例会	・3 月 31 日(水) 集合 12:30 移動例会 530 ・4 月 7 日(水) 点鐘 12:30 通常例会 ・4 月 14 日(水) 点鐘 12:30 クラブ協議会

◇委員会報告

○出席奨励

	総数	出席	欠席	M/U	出席率
3 月 17 日	11	7	4(免 2)	0	63.6%



○親睦 鈴木 治美 会員

4/22(木)の日帰り親睦旅行の計画を

米井リーダーと進めています。

4 月の理事会にあらためて提案したいと思います。



○長期計画委員会 鈴木 治美 委員長

18 日 14:30 より zoom にて、行いますので、出席宜しくお願い致します。

○プログラム 仲田 一元 リーダー

3 月 31 日(水)の例会について

- ・移動例会 530 運動
- ・開始時間 12:30
- ・集合場所 木下交流の杜 フットサル近くの駐車場
- ・中止 少雨・雨天は中止、休会とします。



◇卓話 渋沢栄一 論語と算盤
~奉仕の理念と共通性~

橋本 和治 会員

渋沢栄一は天保 11 年 2 月 13 日〈1840 年 3 月 16 日〉
武蔵国榛沢郡血洗島村生まれ（現・埼玉県深谷市血洗島）
享年昭和 6 年〈1931 年〉11 月 11 日）逝去



日本の近代資本主義の父と言われ、500 近くの企業の設立にかかわり私学教育支援や、研究事業支援、社会福祉事業、国際交流、民間外交の実践等にも尽力した。また「論語と算盤」の言葉で代表される、道徳経済合一の思想でも広く知られている。

慶応 2 年（1866 年）12 月 26 歳の時、主君の慶喜が将軍となったことに伴って幕臣となる。パリで行われる万国博覧会（1867 年）に出席する慶喜の弟・徳川昭武の随員として御勘定格陸軍付調役の肩書を得て、フランスへと渡航。そこで資本主義の仕組みを学び、合本主義と名付ける。帰国後、大蔵省の官僚を経て、第一国立銀行の総監役に就任。以後、様々な企業の設立にかかわる。

社会福祉事業とのかかわりについては、東京養育院という施設の院長を務めた。

同院は 1872（明治 5）年設立、今でいうホームレスと呼ばれる人達が入所するための施設。入所者には、高齢者、病者など多様な人がいたため、派生していろいろな施設につながっていく。渋沢は 57 年間院長として養育院の維持、発展に尽力した。当初は東京府の支援で運営されたが、数年後にその支援が打ち切られると、自力で寄付等を集めて運営した。以後、様々な社会福祉事業にかかわる。

1929 年に救護法という、今の生活保護法の前身にあたる法律が制定されたが、次の政権では緊縮財政をとったため、以後この法律は放置された。方面委員（今の民生委員）らによる要請で、渋沢は病身を押して自ら政府に出向き陳情。同法はようやく 1932 年から実施されるが、その時渋沢は逝去（1931 年）しており、実施の日を見ることはできなかった。

大正 5 年（1916 年）に『論語と算盤』を著し、「道徳経済合一説」という理念を打ち出した。幼少期に学んだ『論語』を拠り所に倫理と利益の両立を掲げ、経済を発展させ、利益を独占するのではなく、国全体を豊かにする為に、富は全体で共有するものとして社会に還元することを説くと同時に自身にも心がけた。

この考え方はロータリークラブの奉仕の理念とも共通するものであると考える。機会があれば、論語と算盤を是非ご一読願いたい。



◇点鐘 印西 RC 会長 堀江 恭一